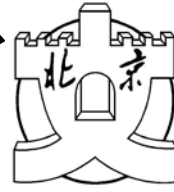


かささぎ



北京日本人学校
学校通信 2月号
平成28年2月29日
校長 奥田 修也

父母会会長としての活動を振り返って

父母会会長 山口 和栄

北京へ来てから、早くも3度目の春節が過ぎました。寒気も少しずつ緩みはじめ、春の訪れが一層待ち遠しく感じられます。

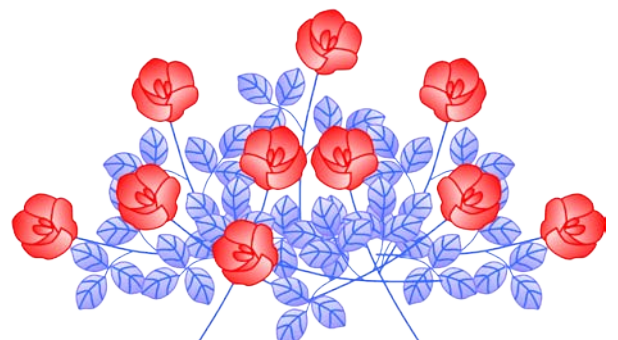
さて、この約半年間に渡り、父母会会長という大変重責のある役目に携わらせて頂きました。当初は私にとって、まさに「晴天の霹靂」としか言いようのない状況での就任となり、不安だらけの中でのスタートとなりました。これまで父母会活動の運営側でお仕事をさせていただく事は経験が無かった為、様々なところで至らない点はたくさんあったかと思えます。しかし、それでもこうしてなんとか形になってやってこられたのは、父母会役員の皆様、校長先生、教頭先生を始めとする先生様方、理事会の皆様からのご指導と、保護者の皆様からのサポートがあったからこそと感じております。特に、執行部の皆さんには要所要所に的確に指導頂き、陰に日なたにサポートして頂きました。本当に感謝を申し上げます。

この半年間の活動を振り返りますと、まず思い浮かぶのは就任して早々に開催された運動会です。昨年まで見ていた光景とはまったく違うものでした。なんとといっても学校側と連携して、運動会が滞りなく無事に終われるように動かなくてはなりません。子どもたちの活躍する姿に目を奪われながらも、来賓客への対応や、全体の流れに目を配ったり、プログラム上で人手が足りないところにはお手伝いに入ったりと、ゆったりと見ていた年に比べると私なりにかなり緊張感がありました。そうした中、炎天下でも、一生懸命に練習した成果を見せてくれた子どもたちや、子どもたちの為に縦横無尽に駆け回る先生方のお姿に感動させて頂きました。おかげでたいへん記憶に残る行事となりました。

学校を訪ねる機会が多々あったこの期間は、普段の子どもたちの活動もよく目にする事が出来ました。空気の良い日には校庭で伸び伸びと運動をする姿や、高学年と低学年の子どもたちが一緒になって校内を清掃しているところ、学習発表会に向けて一生懸命に練習する場面など、授業参観の時とはまた違った様子を見る事ができたのも、父母会活動をしていて大変良かったと思えた事の一つでした。

そして、今年度は政治的な事柄や大気汚染の深刻な状況においてなど、イレギュラーな休校となる事も多くありました。その度に、海外で生活しているのだという実感を新たにし、子どもたちの安全や健康面を守る為には致し方ない事であったと思っています。さらに、父母会長の活動を通して、北京日本人学校の運営や取り組みを知り、日本人学校が多方面の方々からのご支援により支えられていることを知る事が出来たのも、大変貴重で学びとなる経験でした。実際、毎日学校内の環境を整備し、子どもたちの安全や健康の為に東奔西走してくださる先生方のお姿に、保護者としても大変ありがたく、また身の引き締まる思いをし、学校外からは、さらに多角的な視点から、適切にアドバイスやご意見を下さる理事の方々のお話を聞く機会がもてた事は、これからの北京での生活、さらに今後日本に帰国してからの生活においても、自分自身を見つめ直す大きなきっかけになり、この学べた機会を無駄にする事なく、日々考え、成長していけたらと思っています。

今こうして父母会活動の終わりを迎えるにあたり、一緒にお仕事をしてくれた執行部の皆様や、ご指導ご鞭撻を頂いた先生皆様方、理事会の皆様に、大変お世話になりましたことを今一度深く感謝いたします。頼りない存在ではありましたが、無事に父母会長という大役を全う出来ましたのも、皆様からのお力添えに励まされ勇気を頂いたおかげだと思えます。また、保護者の皆様にも父母会の活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございました。今後とも、子どもたちにとって学校生活が充実しさらに発展していけますよう、ご指導ご協力をお願いすると共に、私自身もこれから努力してまいります。



2分の1成人式を終えて

小学部 4年

19日(金)、小学部4年生は2分の1成人式を実施しました。今回の取り組みを機に、生まれてからこれまでにさまざまな出来事を経て現在の自分が存在するという事、これからの自分の夢や目標に対して真剣に向き合うこと、そして、これまでの10年もこれからの10年も傍にいて励まし支えてくださっている家族への感謝を改めて心に刻むことができました。さすがに保護者の皆様を前にすると緊張で言葉を詰まらせる場面もありましたが、自分の思いを目の前の友達や保護者の皆様にしかりと伝えることができたと思います。10歳は、心身ともに大きく成長する重要な時期であるといわれています。今回の取り組みで子どもたちが感じたこと、心に思い描いたことをこれからも大切にしながら、前向きに歩んでほしいと願っています。2分の1成人、本当におめでとう！



今回の取り組みで子どもたちが感じたこと、心に思い描いたことをこれからも大切にしながら、前向きに歩んでほしいと願っています。2分の1成人、本当におめでとう！

書写作品展を終えて

学習部

1月25日(月)から2月19日(金)まで書写作品展を行いました。冬休み前から練習し、小学部低学年は硬筆作品、小学部中学年以上は毛筆作品を授業で、中学部生徒は毛筆を年明けの席書き会で仕上げました。作品の題材は、それぞれの学年に合わせた言葉が選ばれています。その中でも優秀な作品は優秀賞として表彰します。子どもたちは、しっかりと練習してきた成果を発揮し、とても見応えのある文字を書くことができました。



図書室より

図書室

今年度もあと少しとなりました。図書ボランティアのお母様方、保護者の方々、そして図書委員の子どもたちに支えられながら、今年度も有意義に図書室運営を行うことができました。図書ボランティアによる活動は、恒例の読み聞かせ、紙人形劇の他に、今年度は、読み手が覚えたお話を聞き手に語るストーリーテリングが新たに始まりました。図書の時間を通して、例年以上にいろいろなお話を聞ける機会が増え、子どもたちにとっては大変良い機会に恵まれた1年となったと思います。また、今年度中に50冊以上本を読んだ子どもたちが全校の8割、100冊以上が30名もいました。本をたくさん読む子どもたちが少しずつ増えてきているようです。この調子で今後も図書室を利用してもらえればと思います。今年度の最終貸出日は3月4日、返却日は3月10日までとさせていただきます。在庫整理のため、春休み中の貸出は行いません。ご理解の上、ご協力の程よろしくお願ひします。

ただいま 何人？



小学部 平成28年2月29日現在

小学部				平成28年2月29日現在			
	男子	女子	合計		男子	女子	合計
1-1	11	8	19	4-1	11	13	24
1-2	12	9	21	4-2	10	14	24
1-3	12	9	21	5-1	12	11	23
2-1	11	12	23	5-2	14	12	26
2-2	12	12	24	6-1	9	9	18
3-1	14	13	27	6-2	8	10	18
3-2	14	12	26	小総計	150	144	294

中学部

1-1	12	9	21	3-1	8	5	13
1-2	13	8	21	3-2	8	5	13
2-1	7	9	16	中総計	54	45	99
2-2	6	9	15	総合計	204	189	393